

現在、29カ国の学習者と交流しています。

市岡国際教育協会・日本語教室は、大阪府立市岡定時制高校の閉鎖を受けて、働きながら学ぶ「定時制の灯」を消したくないと定時制高校の同窓会が中心となり1996年5月にスタートしました。NPO市岡国際教育協会が運営し、市岡高校同窓会に後援して頂いております。

Ichioka 会報

2006/11
第33号

発行人/市岡国際教育協会理事長 吉田徳夫 /編集/広報係
大阪市港区市岡元町2-12-12 TEL/FAX:06-6582-0348

特定非営利活動法人
市岡国際教育協会 日本語教室

- 場所 大阪府立市岡高校内
- 日時 金曜日午後7時から約2時間
- ボランティア参加費
入会金 1,000円
年会費 1,000円
- 学習者は無料



十月二十一日(土)にY M C A インターナショナルスクールのイベント、フード・アэнд・エンターテインメント・フェスティバルが弁天町駅前のおーク2000で行われました。我々、市岡日本語教室からも屋台を出しました。スリランカ出身のサンディアさんは、手作りの一口サイズでおいし

Y M C A 国際学校のイベントに参加して



いコロッケ風「カットレット」、揚げせんべい、ココナツ団子、ミルクティーを。韓国出身の趙蓮花さんは、韓国の甘くておいしいホットゆず茶と高麗人参茶。5班丸山班長は本格派フェアトレードコーヒー(東ティモール産)とクッキーを販売しました。サンディアさんも、民族衣装を着ていた趙さんも、懸命に日本語で売り込みをし、日頃の勉強の成果を発揮されていました。途中、電池で動くはずの電気ポットが動かなくて困ったり、お鍋が足りなくてサンディアさんのご主人が買いに行ってくださったり、一度冷凍させたコロッケが思うように解凍せず、Fさんの電子レンジでチンしていただいた

り、といろいろありましたが、何人かのボランティアさんも手伝いに来て下さり、皆さんの力で無事に乗り切ることができました。ご協力ありがとうございました。また、私は、趙さんのご好意で、チマチヨゴリを着させて頂き、とても嬉しかったです。こうして多くの異文化に触れ、また微力ながらも異文化交流のお手伝いができることへの喜びを感じ、大変有意義に過ごすことができました。有り難うございました。(高田祐加子)

ボランティア・リレー！ エッセイ 第十九回

2班 小林洋子

私がこの市岡に通い始めてはや6年が経ちました。その6年の間には家庭の事情で活動を休むこともありましたが、長く続けることができたのは班のみなさんの理解と協力のおかげでした。市岡での日本語学習を通じて、外国人の学習者のみなさんとの相互理解と信頼につながればよいと考えています。

私が担当した学習者の中で台湾の葉さんは優秀な学習者の一人でした。彼女は台湾の大学で日本語検定1級をすでに合格して渡日し、日本語学校に通いながら日本での就職を希望していました。当時の日本はバブルがはじけて不況時代でしたから、外国人の彼女にとって仕事を求めることは不可能でした。結局卒業とともに彼女は台湾に帰国しましたが、まもなく日本と貿易関係にある会社に就職し、通訳として年に一、二回は研修生を連れて日本に来ています。今も市岡のことを忘れずにいてくれ、私達ボランティアに会いに来

台湾の旅

市岡日本語教室にきてから1年、ずっと担当してきた台湾からの留学生・Lさんが今夏、帰省すると言うので、合わせて私も台湾へ3泊4日の旅をしてきました。

私にとって初めてのアジア、台湾！午後便で到着した台北市内は気温37度。街を彩る鮮やかな看板に人も車も賑やかに行き交い、エネルギーで活気に満ちていました。特にバイクの多さにびっくり！思わずカメラを向け、Lさんに笑われました。夜は同じく市岡のRさんと落ち合い、小籠包で有名なお店へ。Lさんはよく「日本の食べ物は何でも美味しい」と言うけれども、台湾の食べ物も本当に美味しい！次々とでてくる料理に舌鼓を打ちながら、まるで昔からの友達のように笑い喋りました。

それから3日間、Lさんは私のホテル近くの友人宅に泊まり込み、色々案内をしてくれました。九份の情緒ある町並みや山の緑と滝が素晴らしかった、十分夕日が美しかった淡水。龍山寺では棒を使ったお参りの仕方を教えてもらい、台湾の人々の信心深さを感じました。また名物の夜市は、日本の縁日がバージョンアップした感じで、毎夜たくさんの屋台と人で賑わっていました。日本人にはダメな人が多いと聞いていた臭豆腐も、発酵した独特の匂いはあるものの口に入れると美味しい！不思議だったのは夜も更けているのに、子供連れの家族が屋台で麺などを食べていること！あれは夕食？夜食？

思い出はたくさんありますが、Lさんをはじめ、多くの人から温かい歓迎を受けました。街や食べ物の魅力だけでなく、皆さんのその優しい人柄に触れ、台湾が大好きな国の一つになりました。

いま、Lさんは12月の日本語能力試験に向けて勉強中です。少しでも恩返しができるよう、合格に向けて私もお手伝いしたいと思います。多謝！

(船吉 美岐)

てくれます。この秋彼女は台湾で結婚しますが、友人の一人としてお祝いに行つてみようと思いません。そしてこれからも市岡を通じていろいろな方と接し友人を増やしていきたいと思っています。



募金報告

今年5月から6月にかけて行った募金について、会計より報告致します。

★インドネシアジャワ島中部地震

合計金額55,027円
寄付先)在日インドネシア留学生協会 大阪・奈良支部
崩壊した小学校の再建費用に充てられます。留学生協会のホームページでも紹介されています。
<http://ppi-osaka-nara.japati.net/> をご覧下さい。
25/07/06 NPO市岡国際協会's fund-raising 55027 と記されています。

★モンゴル子供就学支援

合計金額25,284円
内モンゴルの学習者ウルゲンさんを通じて、モンゴルの子供の就学支援に遣われます。

★市岡日本語教室活動資金

12,309円
日本語教室運営のための資金に加算しました。

以上ご協力ありがとうございました。

会計担当窓口 水田葉子

